

紹刺し

～ 伝統の刺繍飾り～

紹刺しとは、和織物の絹や紗などの織目の隙間に施す高度で繊細な刺繍のことで、日本に残る伝統技術の一つです。その歴史は古く、奈良東大寺の建立時に仏像用に献納された敷物や室町・江戸時代の繡仏にこの技法が用いられていました。

愛荘町ゆかりの青木刺繍は昭和初期まで、着物や帯の飾り文様として製作していました。日本の民具や城郭といった和を連想させる絵柄を多く表現しています。現在では、帯文様とは違った形で活用されています。

展覧会では、青木刺繍が所有する帯文様や、紹刺しで作られた飾り団扇などを紹介します。



帯文様 (和歌)



補子



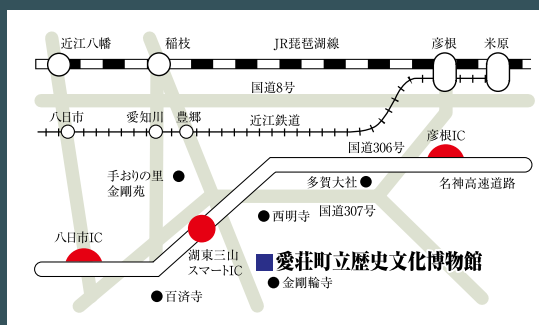
飾り団扇

愛荘町立歴史文化博物館

(金剛輪寺参道隣)

〒529-1202 滋賀県愛知郡愛荘町松尾寺878番地
TEL.0749 (37) 4500 FAX.0749 (37) 4520
<http://www.town.aisho.shiga.jp/hakubutsukan/>

アクセス 【電 車】JR稲枝駅、近江鉄道愛知川駅、豊郷駅から予約型乗合タクシー「愛のりタクシーあいしょう」
金剛輪寺停留所下車(詳細は愛荘町ホームページを参照)
※「愛のりタクシーあいしょう」の予約先:近江タクシー(株) 彦根営業所 TEL.0749-22-1111
【自動車】名神「湖東三山スマートIC」より1分



第31回
企画展

紹 刺

伝統の刺繍飾り

令和2年6月11日(木)～7月12日(日)

愛荘町立
歴史文化
博物館



開館時間

10:00～17:00
(入館は16:30まで)

休館日

月・火曜日

入館料

一般300円(250円)
小・中学生150円(100円)
※()内は20名以上の団体料金

無料入館日

6月27日(土)・28日(日)

展示解説

6月21日(日)・7月5日(日)
両日10:30～・13:30～

特別協力

(有)青木刺繍

後援

ⓂⓂⓂ 大津放送局
ⓂⓂⓂ びわ湖放送
朝日新聞大津総局
京都新聞
産経新聞社
滋賀報知新聞社
中日新聞社
毎日新聞大津支局
読売新聞大津支局